

# 今週のモーニングセミナー報告

令和5年4月19日(水)の講話 <第937回>

テーマ:「マナーと教養」

講師: 伝統和文化マナーマイスター協会 准教授 榎原 美和 様

(松浦清貴 会長) 本日は未会員の三谷さんも来ていただきました。一言ご挨拶を……。三谷精子さん「二度の入会と退会、意を決して出席いたしました」。今日の葉は12条「得るは捨つるにあり」<捨我得全>草抜きの効用について、精神科医の斎藤茂太(モタ先生)の言葉から、外に出て草抜きをする心の癒し効果を説明された。

(榎原美和 様) 『マナーと教養』と題して、朝の挨拶に助けられまして、挨拶の声から～ここに着くことができました。今でも方向音痴です。牧場経営の父のもと、三木町に生まれ育つ。農林水産大臣賞(二度受賞:父)母も一度、同賞を受賞。その後父が42歳の時、難病になり牧場をたたみ、母が介護をしながら料理店経営を始めた。母の行きつけの美容院の勧めでヘヤーモデル、ランウェイを始めて歩く。PRモデル、その他モデルなど仕事をしてきた。サンポート高松トライアスロン実行委員会、式典部での事「おなおりください」の八文字が出てこない……。が言えなくて苦勞、最後は手に書いて挑んだ。母は美人で、牛舎を改装して日本料理店を営業していた、コロナのこともあり2020年にお店を閉めた。「私は今が一番幸せだ」と今でも言っています。トライアスロンのルールも何も知らなくて、実行委員をしていましたので、審判のことを毎日学びました。<スライド説明>インドネシアの人にマナーを教えているところです。コロナ過かになってSNSで2020年3月にインドネシアに行ってきました。日本語を教えられなくて、日本の礼儀作法を教えてほしいということで、毎月1回～3回補助金、助成金も出ています。日本語を話せる人も話せない人もいます。津田町に来られています。知識⇒教養⇒品格について解説。・相手を不快な思いにさせない。・人と人が円滑に。・相手を敬う。お辞儀は、相手に敬意を表す時の行動。敵意はないという、日本人の体に残っている挨拶:(心を開く)挨拶:(心を近づける)。聖徳太子の「冠位十二階」<知><義><信><礼><仁><徳>知恵があっても正義がなければ略奪に過ぎず。人は正義の為に争うが信頼があれば争うことがない。信頼は感謝は尊敬、礼儀正しい人に集まる。礼儀を知る人の慈悲、人の仁愛を理解する。人の為に尽くすのが仁。それらすべてと卓越した人に徳が備わる。また非言語コミュニケーションについてなど、実体験にもとづく分かり易いご講話でした。

担当者: 赤山 芳隆

マナーマイスターとして活躍されている榎原さんの講話でした。幼少期は牧場経営の父のもと、三木町の山中で牛と戯れていた。中学、高校は1時間かけて自転車通学していた。中学生時代、父が難病にかかり経営していた牧場をたたんだ。コロナ前にインドネシアに行ったこともあり、外国人が来日する前に日本の礼儀作法をWEBでセミナーを開く。縁もあってか、何人かはさぬき市の津田に来てくれて仕事をしている。知識、教養、品格が大切こと、品格がある人は知識欲がある人。挨拶の挨拶は心を開くこと、挨拶は心に近づくこと。日本人のお辞儀は首を切られても大丈夫という意味、欧米の握手は銃を持っていないという意味。話を聞いていて今まで知らなかったことが分かりました。私も、話し方、食事、挨拶、見た目を大切にしていきたいと思いました。ありがとうございました。

会長: 松浦 清貴

## 連絡事項

※次回のモーニングセミナーは4月26日(水)朝6:00～7:00南新町自治会館にて経営者モーニングセミナーをします。「地域のインフラを育むお寺の実践」と題しまして香川県高松市倫理法人会 会員 浄土真宗 慈照寺 坊守 秋山 美智子 様のご講話を予定しております。次回も是非ご参加ください。

出席社数 19社 19名

香川県東かがわ市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000/FAX (0879) 26-9001

メールアドレス [rinri-hk@ma.pikara.ne.jp](mailto:rinri-hk@ma.pikara.ne.jp)